

『出る！宅建 速攻問題集 2011年版』において以下のような訂正がありました。

刷数	ページ数 問題番号	内容	
1	241 ページ 問 598	誤	○
		正	×
		備考	
1	264 ページ 問 677	誤	○
		正	×
		備考	
1	482 ページ 要点解説 問 28	誤	正解＝3
		正	正解＝2
		備考	解説文に訂正はありません。
1	54 ページ 問 111	誤	問題文を以下に差替える
		正	所有権移転の仮登記は、実体上すでに所有権が移転している場合には、することができない。 ☆☆☆H2-16-1
		備考	
1	55 ページ 問 111	誤	手続上の条件が具備しない場合に限らない。
		正	することができる。
		備考	
1	38 ページ 問 63		問題文を以下に差替える
		正	遺言による分割の方法の指定・禁止 被相続人は、遺言で、遺産の分割の方法を定めることができ、また相続開始の時から 5 年を超えない期間内で遺産の分割を禁ずることもできる。 ★★☆ (H11-3-2)
		備考	
1	39 ページ 問 63	誤	解説文を以下に差替える
		正	→○ その通り 被相続人は、遺言で、遺産の分割の方法を定めることができますし、遺言により相続開始から 5 年以内であれば、遺産の分割を禁止することもできます。これは、一定の範囲で被相続人の遺志を相続財産に対しても認めようという趣旨に基づくものです。
		備考	